

## 財 産 目 録

令和7年3月31日 現在

1：法人合計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金	熊本中央信用金庫佐敷支店	—	運転資金として	—	—	66,124,555
事業未収金	熊本県国民健康保険団体連合会他	—	通所介護報酬他43件	—	—	25,405,455
立替金	通所介護事業利用者	—	口座振替不能手数料24件	—	—	5,226
前払金	シルバー人材センター他	—	原材料費処分代他	—	—	20,484
流動資産合計						91,555,720
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
建物	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	343,548,846	198,662,093	144,886,753
電気設備工事	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	41,749,918	41,749,917	1
給排水設備工事	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	30,727,463	30,727,462	1
空調冷暖房設備工事	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	29,089,488	29,089,487	1
外構工事	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	19,518,714	19,518,713	1
温泉管工事	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	3,140,985	3,140,984	1
浴室照明取替工事	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	627,902	627,901	1
建物(休憩室フローリング)	もやい直しセンター事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	公益事業に使用している	1,284,180	630,236	653,944
定期預金	肥後銀行佐敷支店	—	法人運営	—	—	1,000,000
基本財産合計						146,540,703
<b>(2) その他の固定資産</b>						
物置	地域福祉推進事業拠点 芦北町田浦町664番地	H17.1.1	第2種社会福祉事業に使用している	121,675	121,674	1
物置	介護保険事業拠点 芦北町湯浦1439番地1	H17.1.1	第2種社会福祉事業に使用している	160,394	160,393	1
八幡荘集会所	地域福祉推進事業拠点 芦北町田浦町664番地	H17.3.1	第2種社会福祉事業に使用している	1,028,308	925,477	102,831
建物	もやい直しセンター	R3.3.31	第2種社会福祉事業に使用している	245,740	59,200	186,540
シルバー作業所	シルバー人材センター事業拠点 芦北町田浦町664番地	H17.1.1	公益事業に使用している	601,054	601,053	1
建物附属設備	もやい直しセンター	H22.3.24	通用口アルミ庇	325,500	325,499	1
構築物	もやい直しセンター	—	植栽工事	6,550,307	5,050,518	1,499,789
車輛運搬具	ダイハツ軽自動車他4台	—	介護保険事業利用者送迎他	12,278,068	6,054,931	6,223,137
器具及び備品	業務用冷凍庫他35件	—	通所介護事業器具他	12,855,266	11,034,713	1,820,553
権利	電話加入権	—	法人運営事務他	—	—	416,944
リサイクル預託金	公用車リサイクル料	—	利用者送迎他	—	—	71,960
貸付金	生活つなぎ資金	—	資金貸付事業	—	—	90,000
退職給付引当資産	熊本県社会福祉協議会他1件	—	将来における職員の退職金の拠出に備える為に積み立てられている	—	—	30,974,884
人件費積立資産	熊本中央信用金庫他1件定期預金	—	人件費拠出の将来にわたる財政の健全な運営と活動基盤の維持及び不時の支出に備える為積み立てられている	—	—	5,129,152
備品等積立資産	J A あしきた他1件定期預金	—	備品等購入拠出の将来にわたる財政の健全な運営と活動基盤の維持及び不時の支出に備える為積み立てられている	—	—	50,966,485
福祉活動積立資産	J A あしきた他2件定期預金	—	福祉活動事業拠出の将来にわたる財政の健全な運営と活動基盤の維持及び不時の支出に備える為積み立てられている	—	—	22,060,588

その他積立資産	J A あしきた定期預金	—	上記の積立目的以外抛出の将来にわたる財政の健全な運営と活動基盤の維持及び不時の支出に備える為積み立てられている	—	—	1,202,132
出資金	熊本中央信用金庫	—	会員加入出資金	—	—	10,000
その他の固定資産合計						120,754,999
固定資産合計						267,295,702
資産合計						358,851,422
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	シルバー人材センター委託料他64件	—		—	—	10,956,312
預り金	役員等所得税他1件	—		—	—	52,685
職員預り金	職員所得税他1件	—		—	—	385,920
賞与引当金	6月賞与引当金	—		—	—	14,220,333
流動負債合計						25,615,250
<b>2 固定負債</b>						
退職給付引当金	熊本県社会福祉協議会他1件	—		—	—	30,974,884
固定負債合計						30,974,884
負債合計						56,590,134
差引純資産						302,261,288

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。